

The 48th Annual Meeting of The Japanese Society for Immunology

第 48 回日本免疫学会学術集会

演題募集要項

会員の皆様におかれましてはご清栄のこととお慶び申し上げます。第 48 回日本免疫学会学術集会は 2019 年 12 月 11 日（水）から 13 日（金）までの 3 日間、浜松での開催となりました。奮って演題をご登録いただき、ご参加くださいますよう、お願い申し上げます。演題の申し込みは第 48 回日本免疫学会学術集会ホームページ (<http://www.icongroup.co.jp/48immunology/>) からオンライン登録にてお願いいたします。

開催概要

➤ 日時

2019 年 12 月 11 日（水）・12 日（木）・13 日（金）

➤ 会場

アクトシティ浜松（静岡県浜松市中区板屋町 111-1）

➤ 実行委員会

会 長：黒崎知博（大阪大学）

副会長：熊ノ郷淳（大阪大学）竹田潔（大阪大学）山崎晶（大阪大学）

事務局長：伊勢渉（大阪大学）

➤ 運営準備室

第 48 回日本免疫学会学術集会準備室

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 1-1-1 合同会社 iCON 内

e-mail: 48immunology@icongroup.co.jp

Tel: 03-6871-9421

➤ 国際シンポジウム

下記の標題（案）の 12 の国際シンポジウムを企画しています。演者はプログラム委員会で推薦され、各シンポジウム 1～3 名の海外からの招待演者を含みます。詳細はホームページ上で順次公開いたします。

Immunometabolism in cancer immunity	Innate type T cells and lymphocytes
Allergy: pathogenesis and its clinical application	Immuno-neural connections
Immunometabolism and inflammation	Skin and Mucosal Barrier
Pathogen immune evasion and immunity	Functional diversity of new myeloid subset
Memory and Vaccination	Autoimmunity and B cells
T cell-dependent regulation of immunity and tissue homeostasis	Lympho-hematopoiesis and its niche microenvironments

演題募集要項

▶ 演題登録期間

2019年6月7日(金)～~~7月12日(金)~~ 7月26日(金) 正午 (オンライン登録のみで行います)

※ 以降の再延長はいたしません。必ず上記期間内にご登録および修正をお済ませください。

今年的一般演題(ポスター・ワークショップ)は演題登録、発表用ファイルを全て英語で作成していただくとともに、ポスター作成と当日の発表も英語で行っていただきます。

■一般演題投稿、発表に関する重要なお知らせ■

演題投稿、発表につきましては、下記の通りとさせていただきます。

1. 演題登録は全て英語で行っていただきます。
2. ワークショップ(口頭発表)の発表用ファイルは全て英語で作成するとともに、当日の発表も英語で行っていただきます。ディスカッションは座長の裁量で日本語を使用することも可としています。
3. ポスターは、これまでどおり全て英語といたします。
4. 演題登録の際に「口頭発表」または「ポスターのみの発表」をお選びいただけます。

学術委員会および理事会では、学術集会英語化の方針についてこれまでの学術集会でのアンケートをもとに、慎重に議論を重ねた結果、「今後見直す可能性もある」というフレキシビリティを残したうえで、今回は上記のようなかたちをとることが決まりました。ご投稿を予定されております皆様におかれましては、何卒ご理解の上、ご準備くださいますようお願いいたします。

▶ 発表形式

一般演題(ポスター・ワークショップ) 全て的一般演題はポスター形式で発表し、その中の一部はワークショップでの口頭発表としても選択されます。ワークショップでの発表演題の採択並びにセッションの進行は、学術委員会の指名した座長に一任します。ワークショップの内容など詳細はホームページ上に公開します。応募者は英文による演題を、第48回日本免疫学会学術集会ホームページでオンライン登録していただきます。また、演題はカテゴリー(下記参照)で募集しますが、演題数、分野を考慮し、さらに特化したワークショップを設ける場合がありますので、実際のワークショップはこのカテゴリーと必ずしも一致しません。

▶ 演題応募資格

第48回日本免疫学会学術集会にて発表される方は、筆頭発表者は勿論のこと、共同研究者(共同演者)も演題募集時に日本免疫学会の会員でなければ、演題を投稿することができません。ただし、国外在住の外国人研究者はこの限りではありません(当該研究者の参加を促すため)。平成31年度(2019年度)<2018年10月1日～2019年9月30日>の年会費未納の方は、学会事務局より送付の【年会費用振替用紙】または、会員専用ページよりクレジット決済にて、早急にお支払いください。【年会費用 振替用紙】がお手元がない方は、日本免疫学会事務局までご連絡ください。筆頭者・共同演者が、平成31年度(2019年度)会費未納のまま学術集会で発表することは出来ませんのでご注意ください。未入会の方は、演題登録に先立って日本免疫学会のホームページ(<https://www.jsi-men-eki.org/>)よりオンラインで必ず入会登録を行ってください。

➤ 発表内容

他の学会を含め未発表のものに限ります。ただし本学会または他学会のシンポジウム、特別講演などに依頼された講演の場合はこの限りではありません。

➤ 演題数

同一人物が2つ以上の一般演題の筆頭演者になることは出来ません。

➤ 演題登録の受付通知

演題登録の際に入力された「筆頭著者の電子メールアドレス（必須）」へ電子メール（自動送信）で通知します。この電子メールでの通知には登録された演題の「演題登録番号（Submission ID）」が記載されています。修正、お問合せ等の際に必要となりますので、必ずプリントアウトして大切に保管してください。

➤ 演題採択の通知

採択された演題の「演題登録番号」を9月下旬～10月上旬頃にホームページ上で公開しますので、必ずご自身でご確認ください。

ハガキ、e-mail等での通知はいたしません。

➤ 募集カテゴリーについて

下記の14のカテゴリーより演題を募集いたします。

キーワードなど詳細は学術集会ホームページをご覧ください。

1	造血と免疫環境	6	アレルギー	11	粘膜皮膚免疫
2	B細胞	7	サイトカインとケモカイン	12	自己免疫疾患
3	T細胞	8	免疫寛容と免疫抑制	13	がん免疫
4	自然リンパ球	9	感染免疫	14	ヒト免疫
5	樹状細胞、マクロファージ、顆粒球	10	自然免疫		

➤ ベストプレゼンテーション賞

その年の学術集会のワークショップ・ポスターの発表で最も優れたものを表彰します。

詳細は学術集会ホームページにてご確認ください。

➤ 利益相反状態の開示の実施について

COI Disclosure（利益相反状態の開示）について産学連携研究の推進のためには、研究バイアスなどの問題を起こさないよう、適切な利益相反のマネジメントが必須です。日本免疫学会では、2012年に倫理・利益相反委員会を設置し、第43回学術集会から利益相反マネジメントを開始しております。第48回学術集会も発表者は「利益相反状態の開示について」に記載した基準に準じて、一般演題はオンラインでの演題登録時にその情報を入力するとともにポスターにも、発表内容に関係する利益相反状態の開示をお願いいたします。皆様のご理解、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

➤ 演題投稿システムについて

①【英語登録】のみとなりますので、英文での登録をお願いいたします。

②投稿された演題がワークショップに選ばれた場合、当日の発表は英語で行っていただきます。

■重要■

※文字数制限にご注意ください

一演題あたりの文字数制限があり、制限を超えると入力を受け付けられません。タイトルに文字数制限はございませんが、本文はスペースや改行を含めて 100 文字以上 1700 文字までとなっております。

※姓名の入力順にご注意ください

姓名の入力欄を間違われるケースが多発しております。共著者名も含め、充分にご注意ください。また、姓名共に**最初の一文字のみ大文字**にしてください。例) ○Taro Yamada ×Taro YAMADA

全ての内容は自己責任において登録・確認・修正してください。登録内容に間違いや欠落がないか、画面の指示に従い必ず PDF にて確認してください。ご確認いただいた内容が Web での演題検索や学術集会記録の「氏名・演題番号索引」にそのまま反映されます。